

2022年9月29日

## 炭素繊維中間材料のLCA対応を実現

帝人株式会社は、CO<sub>2</sub>排出量削減目標の達成に向けて、製品のライフサイクル全体でのCO<sub>2</sub>排出量を可視化するべく、各製造工程の評価に取り組んでおり、このたび、炭素繊維中間材料の製造工程で発生するCO<sub>2</sub>排出量の算出方法を確立しました。

帝人は、炭素繊維の製造工程におけるCO<sub>2</sub>排出量を可視化し、CO<sub>2</sub>排出量の低減に向けた各製造工程の改善に役立てることや、サプライチェーンにおけるパートナー企業と協力して、製造から廃棄に至るまでのライフサイクル全体でのLCA（ライフサイクルアセスメント）評価を実現することを目指しています。

こうした中、2021年12月に炭素繊維フィラメントの製造工程におけるCO<sub>2</sub>排出の評価を完了し、当社が生産するさまざまな用途の炭素繊維フィラメントのCO<sub>2</sub>排出量の算出を可能としましたが、その後も対象製品の範囲を拡大すべく評価をすすめていました。

このたびLCAを実現した炭素繊維中間材料は、炭素繊維の糸を生地状にした材料や、プリプレグと呼ばれる炭素繊維を樹脂で固めてシート状にした材料、さらにはショートファイバーと呼ばれる繊維を短くカットした材料です。これらは、優れた軽量性と高い強度の両立が求められる、スポーツ、産業、航空機、自動車などの幅広い用途で複合材料として使用されています。

このCO<sub>2</sub>排出量の算出手法は、国際的に認められた外部機関よりISO14040およびISO14044の認証を受けており、当社の製造工程のみならず、顧客の製造工程における評価にも適応が可能です。今後は、最終製品メーカーとの連携をすすめ、引き続き、当社の炭素繊維製品のライフサイクル全体についての評価実現に向けて推進していきます。

帝人グループは、今後もCO<sub>2</sub>排出量削減などの環境負荷低減に向けたソリューションの提供を進め、長期ビジョンである「未来の社会を支える会社」を目指すとともに、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

以上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL:(03)3506-4055